

平成30年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

飛騨市青少年育成市民会議

『地域ぐるみで 心豊かな飛騨市の子どもを育てよう』

飛騨市青少年育成市民会議では、古川・河合・宮川・神岡の4つの部会で青少年育成推進員が中心となって、各種団体の協力を得ながら家庭・学校・地域社会の連携を図り活動しています。その他、『少年の主張大会』の開催や、『家庭の日の推進』について取り組んでいます。

○ 古川部会の活動

今年も6～7月に「ふれあい集会」を、地域の公民館など16の会場(全体会議含む)で行いました。今年で24回目の開催を迎え、「大人が変われば子どもも変わる ～語り合いから始まる信頼の輪築こう「地域・家庭」～」をテーマに開催しました。この集会は、家庭、学校、地域が一体となって、青少年が心身ともに健やかに成長することを願い開催しています。

今年ふれあい集会の開催時期に豪雨災害があり、ハザードマップの確認をするなど、防災について改めて考えるきっかけとなりました。ふれあい集会終了後には、各地区で出た意見などを推進員で取りまとめ、学校などの協力団体や町内全戸に結果報告をしました。



ハザードマップの確認
(H30.7.18 9区公民館)

○ 神岡部会の活動

今年も昨年に引き続き、神岡町の小中高連携で行っている「地域ぐるみのあいさつ運動」に参加しました。この運動は、飛騨神岡高校のMSリーダーズと神岡中学校のMSJリーダーズが神岡小学校に出向き、あいさつ運動を行っているもので、推進員も地域の大人として参加し、子どもたちと交流しました。

また、部会初の試みとして、青少年健全育成に関わる“のぼり旗”を3月に作成し、来年度より公民館等で掲げる予定となっています。その“のぼり旗”用の標語(テーマ:青少年健全育成)を神岡小学校の児童全員に募集した結果、91作品の応募があり、その中から優秀作品として選ばれた標語が載った“のぼり旗”が掲げられます。



地域ぐるみのあいさつ運動
(H30.6.18～22 神岡小学)

○ 河合部会・宮川部会の活動

河合・宮川地区では、推進員が地域や学校の行事に参加し、青少年健全育成の啓発活動を行い、地域の方に推進員の活動を知ってもらうとともに、青少年の現状把握も行っています。

河合部会は、地域の運動会や文化展に参加し中高生と一緒に啓発物を配布するなど、地域の大人たちと青少年がふれ合うきっかけ作りを行いました。

宮川部会は、毎年参加している町民大運動会が雨天で中止となってしまいましたが、文化祭に参加しました。文化祭では、推進員のブースを設置し、啓発物を配布するなどして地域のおじさん・おばさん運動を推進しました。



河合小学校ふるさと大運動会
青少年健全育成キャンペーン
(H30.6.2 河合小学校)